

健康保険証の新規発行・再交付廃止にかかる マイナ保険証への移行および事務の取り扱いについて

2024 年 10 月 16 日付でご案内しました「健康保険証の新規発行・再交付廃止にかかるマイナ保険証への移行について」につきまして、内容を追加・変更いたしました。保険証廃止という大きな制度改正のため、今後も事務の取り扱いにおいて追加・変更を行う可能性がございます。加入者の皆様および事業所様のご理解とご協力をお願いいたします。追加・変更があった場合は、再度ご案内しますので、よろしくお願いいたします。

■従来の健康保険証は、2024年12月2日で新規発行および再交付が終了し廃止となりました。

今後は、「マイナ保険証」の利用をお願いします。



－ マイナ保険証のメリット －

- ✓ マイナポータルから自身の医療保険の資格情報が確認できる
- ✓ 就職・転職の際、再度のマイナンバーカード健康保険証利用登録は不要
- ✓ 手続きなしで高額な医療費の一時的な負担が不要になる(限度額適用認定証が不要) ※住民税が非課税の方を除く
- ✓ 確定申告の医療費控除申請が簡単にできる(マイナポータルでの手続き)
- ✓ 過去に処方されたお薬の情報や健診結果を医師・薬剤師と共有することで、より適切な医療を受けられる
- ✓ 70歳以上の方の高齢受給者証の提示が不要

■**現在、従来の健康保険証をお持ちの方は、経過措置として2025年12月1日まで使用可能です。**

ただし、廃止日までに資格喪失の場合は資格喪失日の前日(退職日)までの使用となります。

－ 目次 －

1. マイナ保険証への移行概要	P2
2. 資格情報のお知らせについて	P3～P4
3. 資格確認書について	P5～P6
4. 医療機関等での受診方法について 4-1. マイナ保険証での受診方法 4-2. マイナ保険証以外での受診方法	P7
5. 今後の事務処理の流れについて 5-1. 資格取得するとき・扶養認定を申請するとき 5-2. 氏名変更するとき 5-3. 資格喪失するとき 5-4. 家族が扶養から外れるとき 5-5. 資格確認書を紛失・破損したとき 5-6. 資格情報のお知らせを紛失・破損したとき 5-7. その他の書類	P8～P14
6. マイナンバーカードを紛失したとき	P15

【1. マイナ保険証への移行概要】

2024 年 10 月下旬に
事業所経由で送付済み

10月の一括送付後に取得等さ
れた方に対し、12 月に事業所経
由で送付します。

新規発行・再交付は廃止となりました。
従来の健康保険証を保有している方は2025年
12月1日まで使用可能です。

	マイナ保険証	資格情報のお知らせ(A) (個人番号下 4 桁を含むもの)	資格情報のお知らせ(B) (個人番号を含まないもの)	資格確認書	従来の 健康保険証
形状	カード	紙 (A4)		紙 (はがき型)	カード
交付 対象者	お住まいの市区町村へご 確認ください	①2024 年 9 月 20 日 時点で資格登録処理が 完了した方 かつ ②オンライン資格確認シ ステム*1 へのデータ登録 が完了した方	①左記(A)の送付対象 者以降に新規加入した 方 かつ ②オンライン資格確認シ ステム*1 へのデータ登録 が完了した方	オンライン資格確認を受 けることができない方	2024 年 12 月 2 日以 降新規発行・再交付廃 止
取得 方法	マイナンバーカードを取得 後、本人が保険証利用 登録を行う	10 月下旬に事業所経 由で一括送付	2024 年 12 月 2 日以 降資格取得手続き後、 オンライン資格確認シ ステムへのデータ登録完 了後に送付 ※左記(A)送付対象者以 降に新規加入した方で既 にデータ登録が完了して いる方についても、12 月 2 日 以降に送付	資格取得届や被扶養 者異動届で、資格確認 書の発行が必要と記入 し、更に交付申請書を 提出	
使用 目的	医療機関を受診するとき	<ul style="list-style-type: none"> ・マイナ保険証の保有者が自身の被保険者資格等を簡易に把握するため ・マイナ保険証と一体で携帯することで、オンライン資格確認の義務化対象外の医療機関等も受診しやすくなるため ・医療機関等でのカードリーダーの不具合でマイナ保険証の資格情報が読み取れないとなった場合に、マイナ保険証とあわせて提示することで受診できるようにするため 		オンライン資格確認を受 けることができない方が医 療機関を受診するとき	医療機関を受診するとき (経過措置期間終了の 2025 年 12 月 1 日ま で使用可能)
有効 期限	マイナンバーカードの有効 期限	—		<ul style="list-style-type: none"> ・交付日から4年後の年 末 ・紛失、破損やマイナカ ード電子証明書有効期 限切れの場合の再交付 については、交付日から 3か月後の月末 	経過措置期間終了まで (2025 年 12 月 1 日)
返却	—	<ul style="list-style-type: none"> ・返却は不要 ・資格喪失時は自身で破棄 		<ul style="list-style-type: none"> ・資格喪失日が有効期 限より前の場合返却が 必要 ・資格確認書を受け取 り後、有効期限までの間 にマイナ保険証の利用 登録をした場合返却が 必要 	2025 年 12 月 1 日以 前に資格喪失の場合返 却が必要

*1:健康保険の資格情報が確認できるシステム

【2. 資格情報のお知らせについて】

「資格情報のお知らせ」だけでは
医療機関等を受診することはできません

A:個人番号下 4 桁記載あり(イメージ図)

B:個人番号記載なし(イメージ図)

2024 年 12 月 2 日から以下の
場合に使用できます。

**点線で切り取ってマイナ保険証と
一緒に保管してください。**

① 健保組合への届出・申請の際
に、こちらに記載されている健
康保険の記号・番号をご使用
ください。

② オンライン資格確認システム*1
を導入していない医療機関や
健診機関等での受診時に、マ
イナ保険証と併せて提示する
ことで受診できます。

(※1: 健康保険の資格情報等が確認できる
システム)

③ 医療機関等でのカードリーダ
ーの不具合でマイナ保険証の資
格情報が読み取れないとなっ
た場合、マイナ保険証と併せて
「資格情報のお知らせ」または
マイナポータル「健康保険証」
画面を提示すれば受診できま
す。

2024 年 10 月下旬に事業所宛て送付
し、加入者へ配布済み

上記 A：個人番号下 4 桁を含む資格情報のお知らせ

- ・ 2024 年 9 月 20 日時点での加入者(被保険者および被扶養者)に対し、事業主経由で送付しました。(2024 年 10 月下旬発送)

上記 B：個人番号を含まない資格情報のお知らせ

交付対象者	新規加入等の被保険者および被扶養者 ➢ 上記 A の送付対象者以降に取得、扶養認定、氏名変更、紛失・破損、記号番号や負担割合変更該当した方(2024 年 12 月以降送付) ➢ 破損の場合は、破損した資格情報のお知らせを添付の上、資格情報のお知らせ再交付申請書を提出してください。
交付のタイミング	健保組合での資格取得処理や扶養認定等の処理後、オンライン資格確認システムへのデータ登録が完了した後に事業主経由で送付
資格情報のお知らせが届いたら	マイナ保険証を利用してオンライン資格確認(医療機関等への受診)が可能(お知らせが手元に届く前でもマイナポータルにログインして、当組合の情報が掲載されていれば受診可能) ※マイナポータルでの資格情報の確認方法は次ページをご覧ください。

「資格情報のお知らせ」の交付理由

- オンライン資格確認システムへのデータ登録が完了したことをお知らせするため
- マイナ保険証と一体で携帯することで、オンライン資格確認の義務化対象外の医療機関も受診しやすくなるため
- 医療機関等でのカードリーダーの不具合でマイナ保険証の資格情報が読み取れないとなった場合に、マイナ保険証とあわせて提示することで受診できるようにするため
- マイナ保険証の保有者が自身の情報を簡易に把握するため
 - マイナカードには、従来の保険証に記載されている記号・番号や取得年月日などの情報が記載されていないため資格情報のお知らせを交付します。
 - 当組合への届出や給付金の申請等では、記号・番号をご使用ください。

(事業所担当者様へ)

- ・ オンライン資格確認システムへのデータ登録完了後に資格情報のお知らせをお送りしますので、被保険者様にお渡しください。

資格喪失時の資格情報のお知らせの取扱い

資格喪失時	自身で破棄 (個人情報が記載されているため、シュレッダー等で細かく細断してください。)
-------	--

資格情報のお知らせの再交付の取扱い


- ・ 下記の理由の場合、再交付します。ただし、マイナポータルにログインすることで自身の資格情報について確認できた場合(下記参照)は、再交付はしません。
- ・ 申請および再交付は事業主経由で行います。(災害等やむを得ない場合を除く)

紛失・破損時	申請により再交付 ➢ 紛失の場合は資格情報のお知らせ再交付申請書を提出してください。 ➢ 破損の場合は、破損した資格情報のお知らせを添付の上、資格情報のお知らせ再交付申請書を提出してください。
記号・番号や負担割合の変更時	当組合より職権で再交付(申請不要)
氏名変更時	申請により再交付 ➢ 資格情報のお知らせ再交付申請書を提出してください。

マイナポータルでの資格情報の確認方法

【手順1】マイナポータルへログイン後トップページから、健康保険証を選択する。

ログイン後、トップページの健康保険証を選択します。



・マイナポータルへログインするためには、マイナナンバーカードによる認証が必要となります。


←マイナポータルにログインしていただくと、当組合の情報が掲載されていますのでご確認ください。

マイナポータルへの
アクセスはこちらから
→




【手順2】マイナポータルの画面を確認する。

健康保険証についての画面が表示されます。
なお、【端末に保存】のボタンを押下することで、PDFデータをダウンロードすることができます。



【手順3】ダウンロード画面を確認する。

ダウンロード画面をスマホ等のモバイル端末に保存しておくことで、マイナポータルに都度ログインして、マイナポータルの画面を確認する手間がかかりません。



健康保険の資格情報	ダウンロード画面
健康保険組合	健康保険組合 (例)
健康保険番号	健康保険番号
記号	記号
番号	番号
姓	姓
氏名	氏名
7桁以上の数字	7桁以上の数字
一部負担割合	一部負担割合
有効期限	有効期限

【3. 資格確認書について】

- ・ マイナ保険証によるオンライン資格確認を受けることができない状況にある方(下表参照)について、医療機関等へ提示することで保険診療を受けられるようにするために、申請により交付します。
- ・ 経過措置期間中(2024年12月2日～2025年12月1日まで)、交付対象者が有効な健康保険証を有している場合は、交付申請があっても資格確認書の交付を行いません。(健康保険証を紛失した場合は、申請に基づき資格確認書を交付します。)
- ・ 有効なマイナ保険証を保有している方には、資格確認書は発行しません。

資格確認書(イメージ図)
(紙:はがき型)

健康保険資格確認書	
本人(被保険者) 年 月 日交付	
記 号	番 号 (姓 名)
氏 名	
性 別	
生 年 月 日	年 月 日
資格取得年月日	年 月 日
一部負担金の割合 額 年 月 日	割 年 月 日
有 効 期 限	
保 険 者 番 号	
保 険 者 名 称	
保 険 者 所 在 地	

オンライン資格確認を受けることができない状況にある交付対象者

A	マイナンバーカードを紛失した・更新中の者	本人の申請による交付
B	マイナ保険証での受診が困難で、介助者等の第三者が要配慮者等に行して資格確認を補助する必要がある者	
C	マイナンバーカードを取得していない者	保険者による職権交付*1 (*1: オンライン資格確認システムの職権交付用情報から対象者を確認し、医療保険者が職権で交付)
D	マイナンバーカードを保有しているが健康保険証利用登録を行っていない者	
E	マイナ保険証の利用登録解除を申請した者(登録解除者)	
F	マイナンバーカードの電子証明書の有効期限切れの者	
G	マイナンバーカードの返納者	

2024 年 12 月 2 日以降の取得者等の取扱い

資格確認書の発行方法		資格取得届および被扶養者異動届の資格確認書発行要否欄の「 <input type="checkbox"/> 発行が必要」にチェックをし、資格確認書(再)交付申請書を提出 ※事業主経由で提出
取得日(認定日)以降で	上表 A、B に該当する方	本人の申請により資格確認書を交付
	上表 C～G に該当する方	当健保組合において職権*1 により資格確認書を交付

(事業所担当者様へ)

- ・ 資格確認書の発行が必要な場合は、「資格取得届」「被扶養者異動届」の資格確認書発行要否欄の「☐発行が必要」にチェックを入れ、あわせて「資格確認書(再)交付申請書」を提出してください。
- ・ 資格確認書の交付は、上表「オンライン資格確認を受けることができない状況にある交付対象者」に該当する者に限りますので、対象者がマイナ保険証を有しているか事前に確認をお願いします。

資格確認書の有効期限

- ・ 上表「オンライン資格確認を受けることができない状況にある交付対象者」の区分により有効期限が異なります。

上表 B、C、D、E、G に該当する方	交付日から 4 年後の年末
上表 A、F に該当する方	交付日から 3 か月後の月末 ➤有効期限が短くなっておりますので、お住まいの市区町村窓口でマイナンバーカードの再交付手続きまたは電子証明書更新手続きを速やかに行ってください。

資格確認書の返却

- ・ 状況により、以下のとおり対応をお願いします。

資格喪失時	有効期限内に当組合を資格喪失する場合は返却が必要
マイナ保険証の利用登録をした場合 (資格確認書を受け取り後、有効期限までの間にマイナ保険証の利用登録をされた方)	有効期限内であれば返却が必要
有効期限が切れた場合	自身で破棄 (個人情報に記載されているため、シュレッダー等で細かく細断してください。)

(事業所担当者様へ)

- ・ 資格確認書の有効期限内に資格喪失する方がいる場合、資格確認書を回収して資格喪失届に添付して健保組合へ提出してください。(これまでの健康保険証の回収と同じ取扱い)
- ・ 資格確認書を交付した方が、後日マイナ保険証の利用登録をされた場合は、返却するようにお伝えください。

資格確認書の再交付の取扱い

- ・ 下記の理由の場合、再交付します。
- ・ 申請および再交付は事業主経由で行います。(災害等やむを得ない場合を除く)

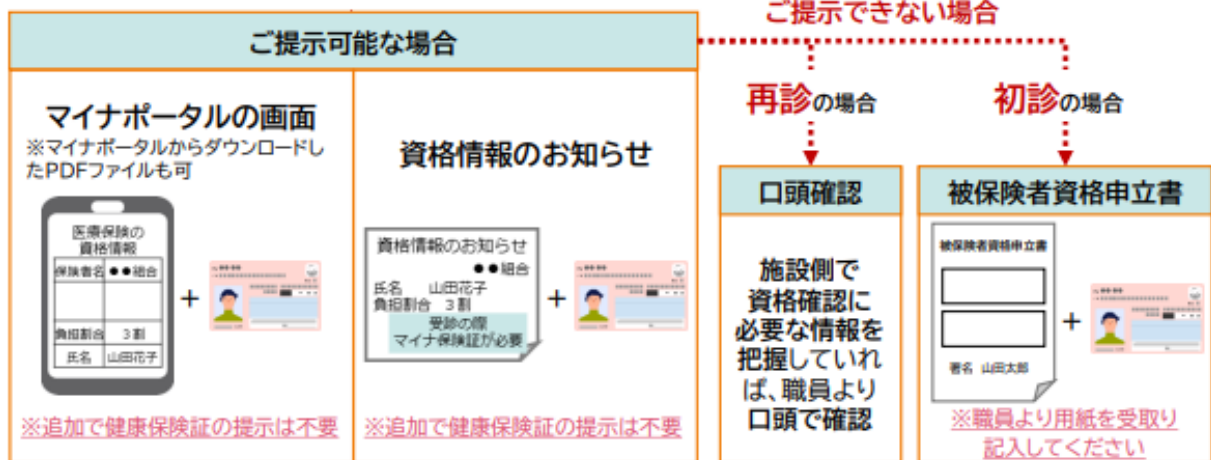
紛失・破損時	申請により再交付 ➤ 紛失の場合は資格確認書(再)交付申請書を提出してください。 ➤ 破損の場合は破損した資格確認書を添付の上、資格確認書(再)交付申請書を提出してください。
マイナンバーカードの紛失時	申請により資格確認書を再交付 ➤ マイナンバーカードを紛失した際は、下記へ連絡してください。 マイナンバー総合フリーダイヤル(0120-95-0178)(24時間365日可能) ➤ マイナンバーカード自体の再発行の手続きは市区町村窓口となります。 ➤ P14 の「【6.マイナンバーカードを紛失したとき】」をご覧ください。
氏名変更時	申請により再交付 ➤ 氏名変更届、資格確認書(再)交付申請書、旧資格確認書を提出してください。

【4. 医療機関等での受診方法について】

4-1. マイナ保険証での受診方法

- ①医療機関等の窓口で設置されているカードリーダーにマイナ保険証を置いてください。
- ②顔認証または暗証番号で本人認証を行ってください。
- ③画面に表示される各種情報利用についての同意確認をしてください。
- ④受付完了(カードの取り忘れに注意してください。)

カードリーダーの不具合等でマイナ保険証での受診ができない場合

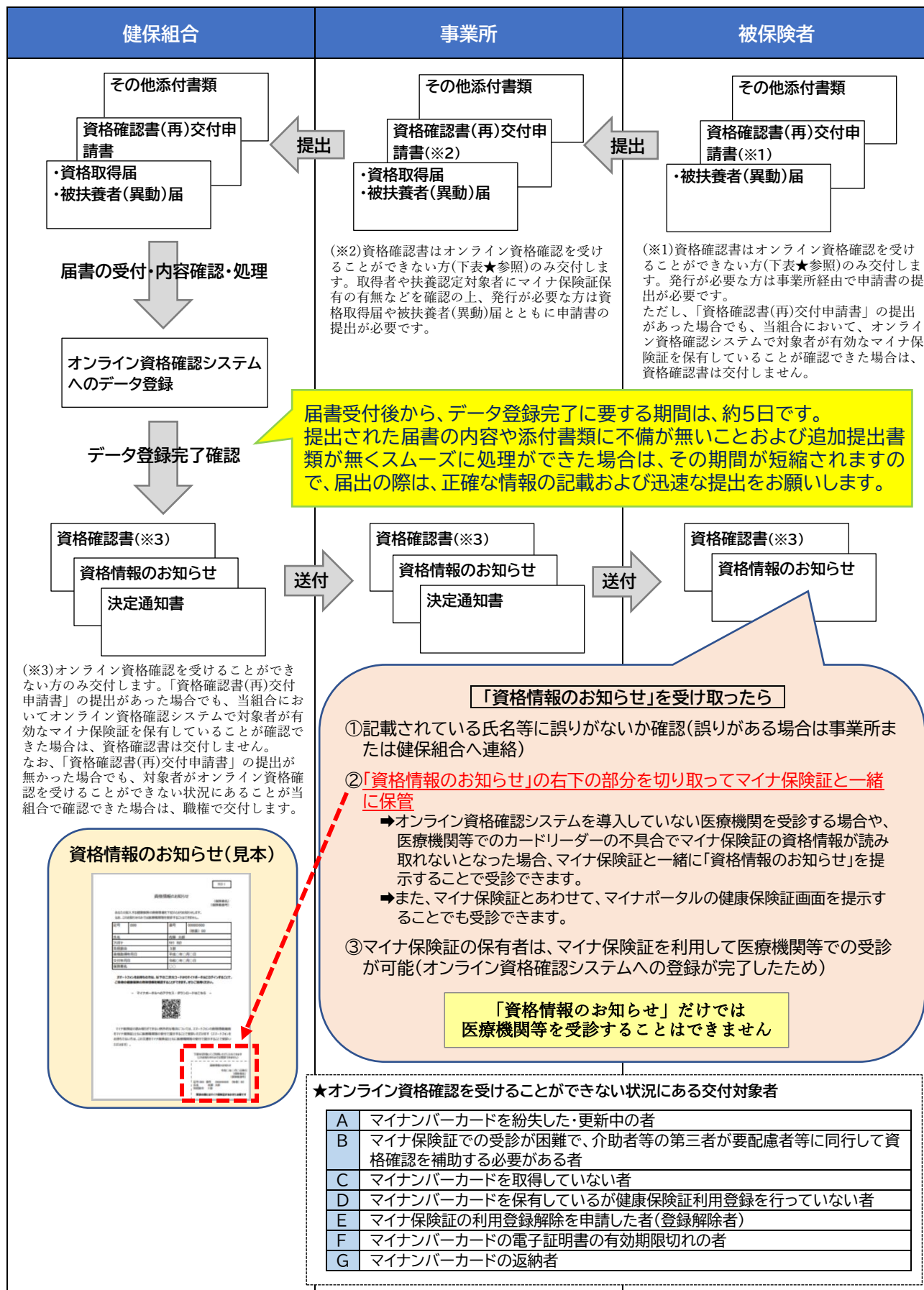


4-2. マイナ保険証以外での受診方法

健康保険証	資格確認書
<p>2024年12月1日以前に発行された健康保険証をお持ちの方は、2025年12月1日まで使用可能です。</p>	<p>マイナ保険証をお持ちでない方など、オンライン資格確認を受けることができない状況にある方には、申請または保険者による職権により資格確認書を交付します。</p> <p>素材:紙 大きさ:はがき型</p>

【5. 今後の事務処理の流れについて】

5-1. 資格取得するとき・扶養認定を申請するとき(基本的な例)



資格情報のお知らせ(見本)



(事業所担当者様へ)

・資格取得届や被扶養者異動届には、マイナンバー、住民票やマイナンバーカードに記載されている氏名（漢字・カナ）、生年月日、性別、住所を確認の上、正しく記載してください。住民票と相違があった場合、オンライン資格確認システムにデータ登録ができず、医療機関等の窓口でオンライン資格確認ができない場合がありますので、正確な情報を提出してください。

・会社は、税金や社会保障関連の事務手続きの際に、マイナンバーを利用する目的を従業員に通知したうえで、従業員およびその扶養家族のマイナンバーの提出を求めることができます。その際は番号確認と身元確認が必要です。マイナンバーは重要な個人情報のため、正確に収集・管理していただきますようお願いします。

・届書は事態発生日から 5 日以内に提出してください。

資格取得届・被扶養者(異動)届の“事前点検”について

事前点検とは

2023年3月に厚生労働省保険局保険課より、「健康保険組合におけるオンライン資格確認の円滑な実施に向けた資格取得届等の速やかな提出のための事前点検について」が発出されました。これにより、以下の対象届出書類について、事前に書類の受付をすることが可能となりました。

- ☐ 個人番号を求めることが可能な内定者の「被保険者資格取得届」
- ☐ 上記の資格取得と同時に被扶養者となることが確実に見込まれる者の「被扶養者(異動)届」

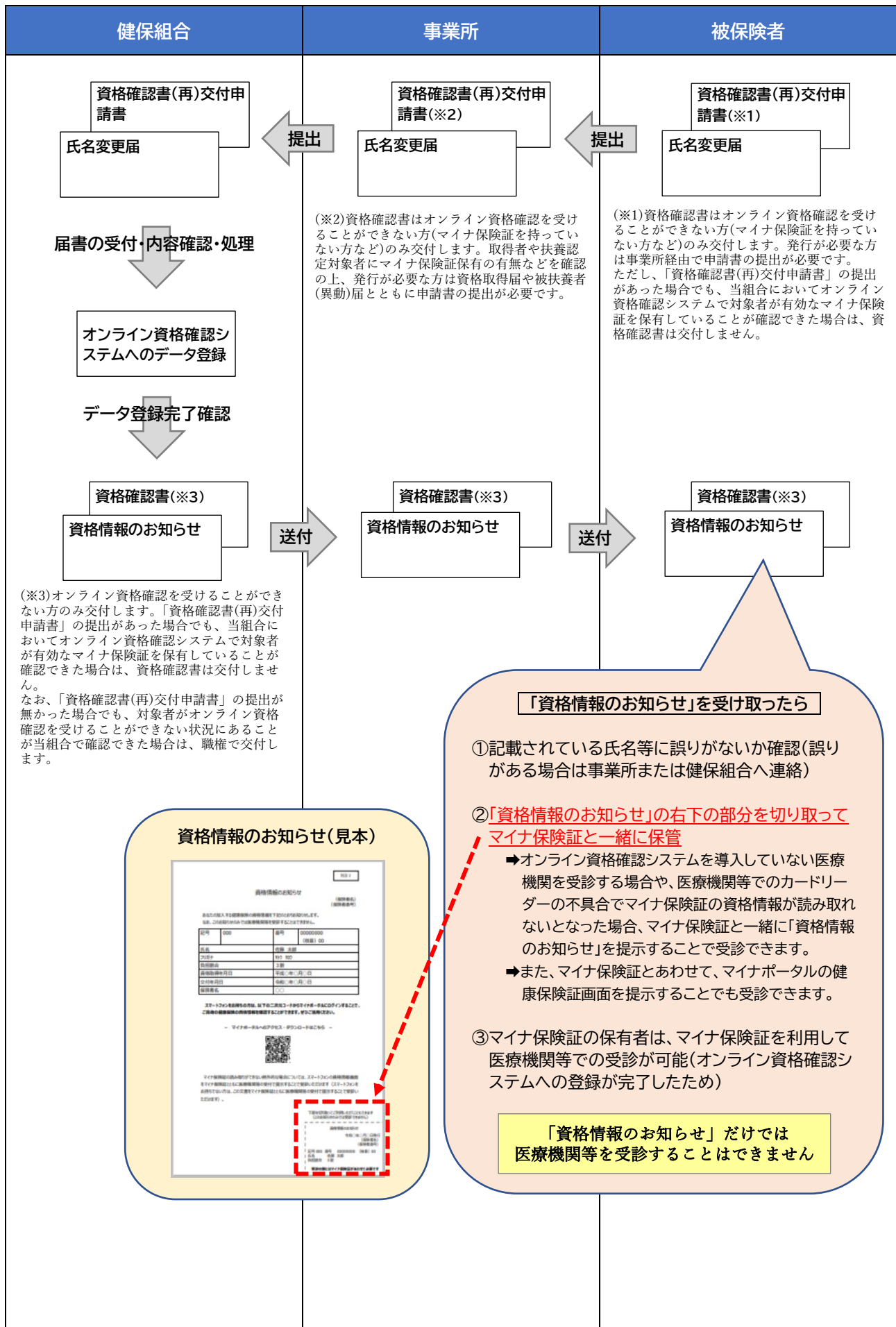
事前点検の受理期間

- ☐ 資格取得日の2週間前から

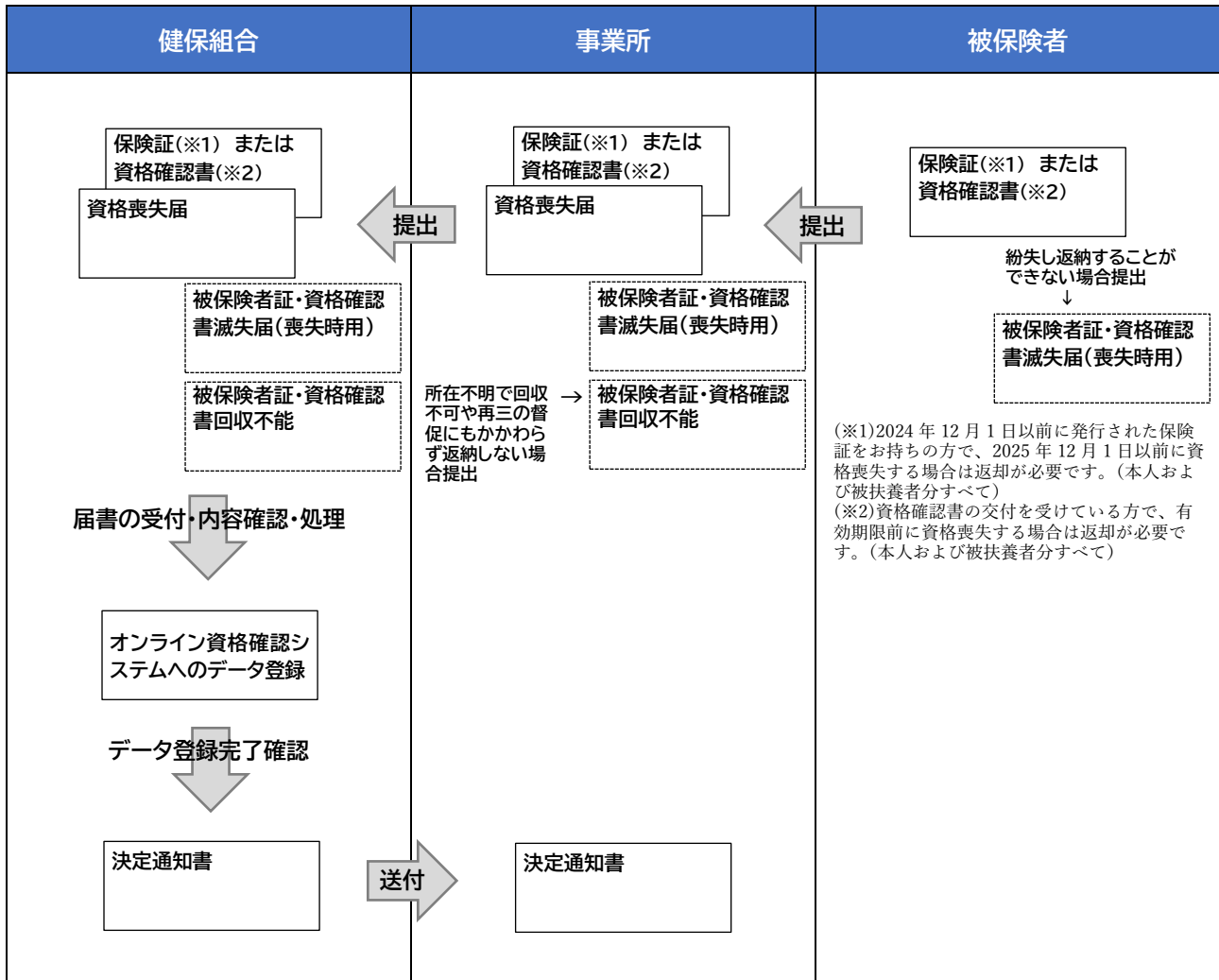
事前に届出を提出する際の注意事項

- ☐ マイナンバー・住民票住所・居所住所は必ず記載してください。
- ☐ 提出済みの方が内定取消となった場合は、入社日までに必ず当組合にご連絡ください。
- ☐ 被扶養者(異動)届等の必要添付書類は、すべて揃えた状態で提出してください。
- ☐ 資格情報のお知らせの発行、資格確認書の発行(発行が必要な者のみ)は、資格取得日以降となります。

5-2. 氏名変更するとき



5-3. 資格喪失するとき



届書記入に関する注意点

【資格喪失届】

健康保険 厚生年金保険 (兼)厚生年金保険		被保険者資格喪失届 70歳以上被用者不該当届		健保使用欄	
令和 年 月 日 提出				常務理事 担当上司 担当 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
事業所 整理番号		事業所 記号			
事業所 所在地		事業所 名称		社会保険労務士記載欄 氏 名 等	
事業主 氏 名		電話番号			
① 被保険者 整理番号		② 氏 名 (フリガナ) (氏) (名)		③ 生 年 月 日 5.昭和 7.平成 9.令和	
④ 個人番号 (基礎年 金番号)		⑤ 喪 失 年 月 日 9.令和		⑥ 喪 失 原 因 4.退職(令和 年 月 日退職等) 5.死亡(令和 年 月 日死亡) 7.5歳到達(健康保険のみ喪失) 9.障害認定(健康保険のみ喪失) 11.社会保険協定	
⑦ 備 考		資格確認書(または保険証)回収 添付 枚 返不能 枚		70歳以上被用者不該当 (退職日又は死亡日を記入してください) 不該当年月日 年 月 日	

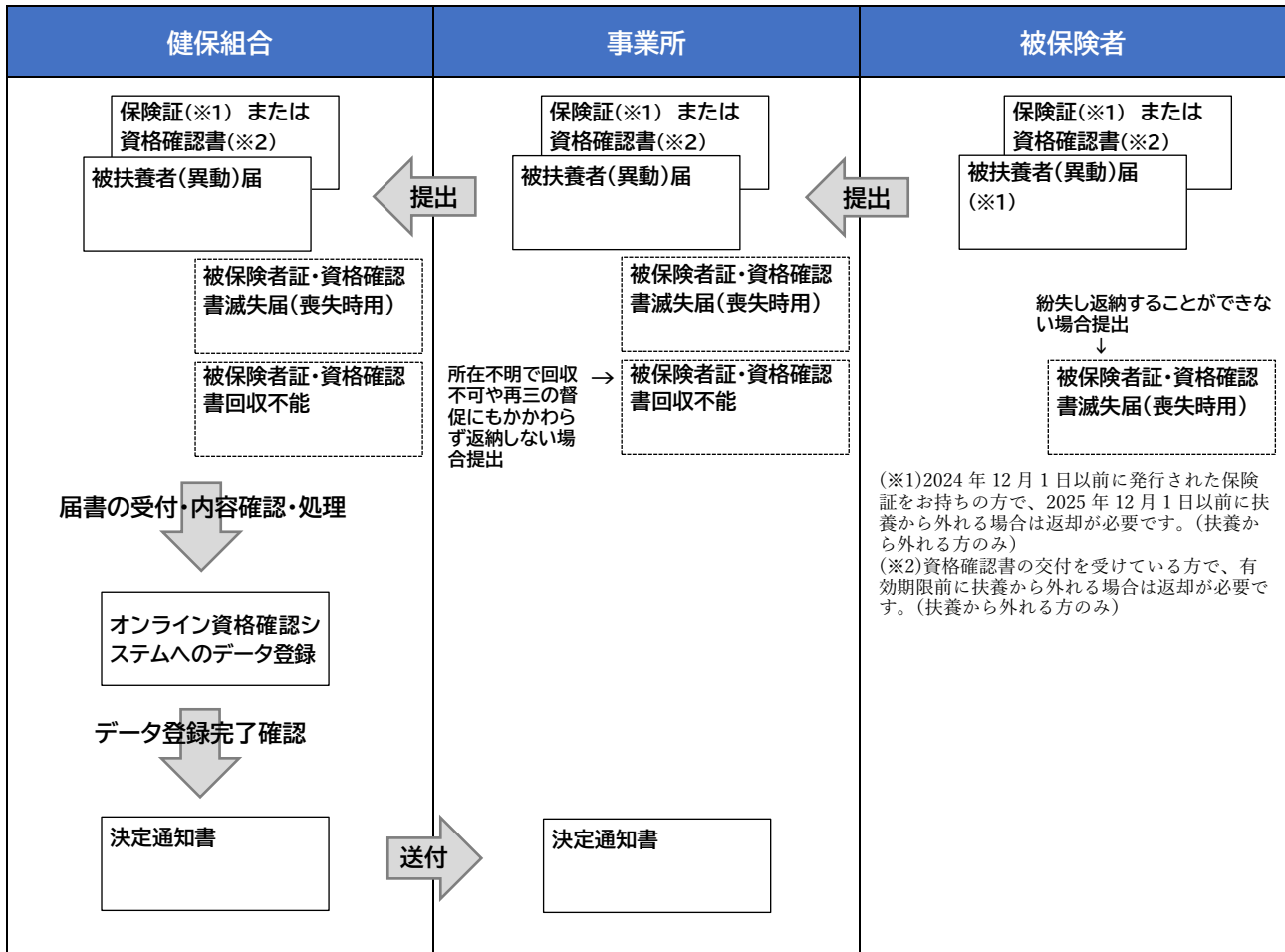
「資格確認書(または保険証)回収」欄

2025 年 12 月 1 日の経過措置期間終了までは、これまでの保険証をお持ちの方または資格確認書をお持ちの方がいます。

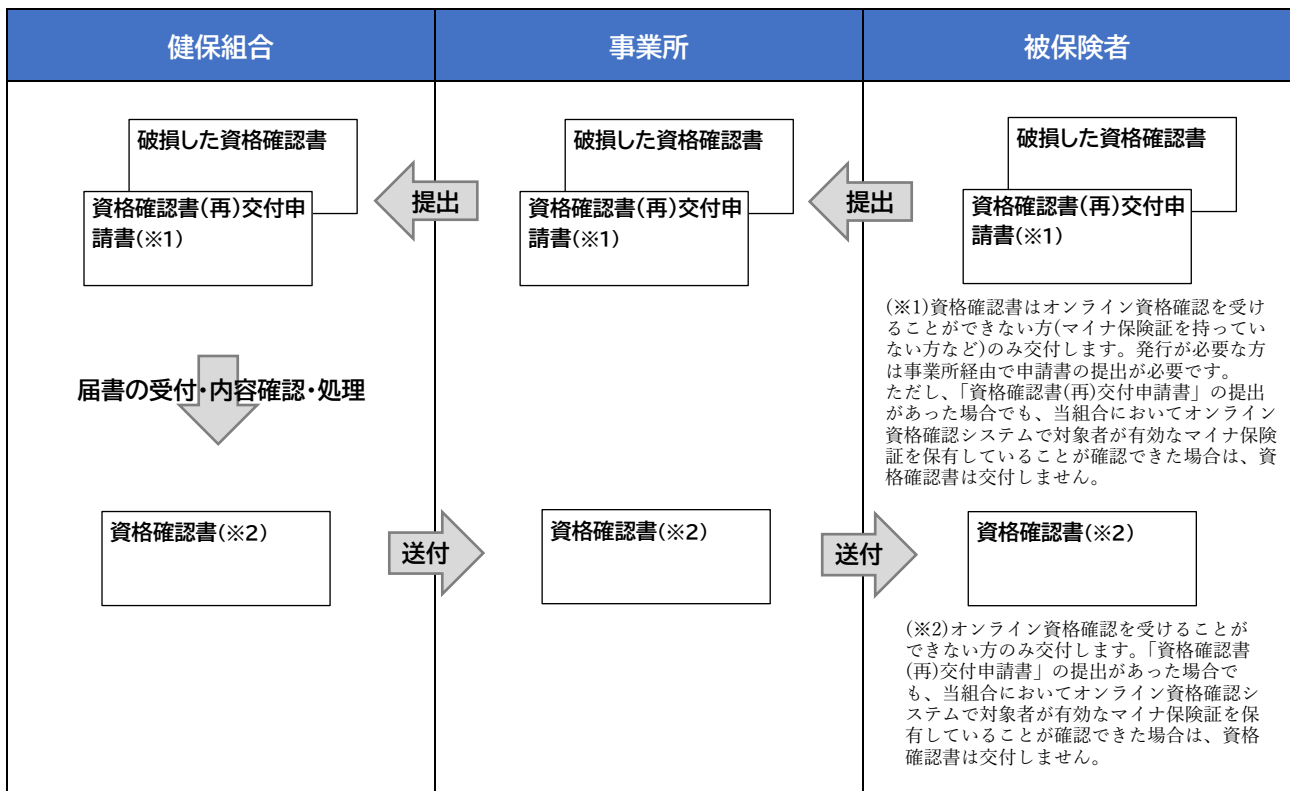
退職される方がいる場合は保険証または資格確認書を回収して喪失届に添付してください。

※保険証または資格確認書を紛失して返納することができない場合は「被保険者証・資格確認書滅失届(喪失時用)」を提出してください。

5-4. 家族が扶養から外れるとき

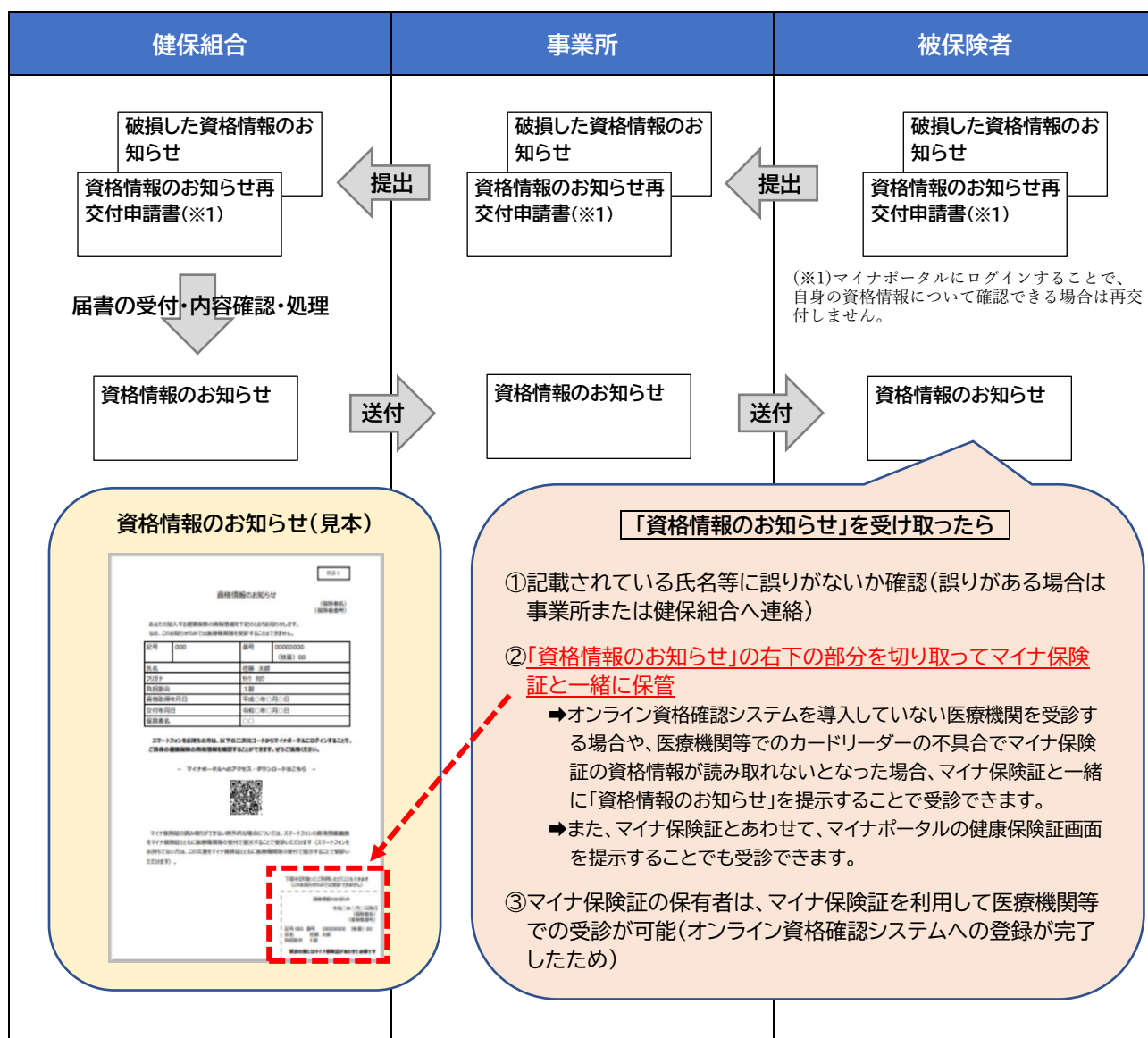


5-5. 資格確認書を紛失・破損したとき



5-6. 資格情報のお知らせを紛失・破損したとき

「資格情報のお知らせ」だけでは医療機関等を受診することはできません



5-7. その他の書類

- ☐ 限度額適用認定証
- ☐ 限度額適用・標準負担額認定証
- ☐ 特定疾病療養受療証

- ・マイナ保険証を保有していない方は、これまでどおり申請により交付します。
- ・マイナ保険証を保有している方は、オンライン資格確認システムで確認できるため交付しません。

☐ 高齢受給者証

- ・2025年12月1日までは、従来の保険証を有している方で70歳以上の加入者については、これまでどおり高齢受給者証を健保組合から交付します。(申請の必要はありません。)
- ・2024年12月2日以降の取得(認定)かつマイナ保険証を有していない方で、70歳以上の加入者については、高齢受給者証ではなく資格確認書を発行します。(申請の必要はありません。)

【6. マイナンバーカードを紛失したとき】

マイナンバーカードを紛失した場合は、機能の一時停止手続きが必要となりますので、下記のマイナンバー総合フリーダイヤルへ連絡してください。(24時間365日受付可能、通話料無料)

マイナンバー総合フリーダイヤル
0120-95-0178 (音声ダイヤル2番をお選びください。)

【マイナンバー総合フリーダイヤルへ連絡した後の手続き】

1. 自宅外で紛失した場合は、最寄りの警察署等にて「遺失届(紛失届)」を行ってください。また、その際に「受理番号」「交番名」「交番の電話番号」を控えてください。
 2. 市区町村の窓口にてカード紛失の手続きを行ってください。また、カードの再交付手続きをしてください。(遺失届等の受理番号等の控えは再交付手続きに必要となりますので紛失しないようご注意ください。)
※カードの再発行には日数がかかります。
※紛失等による再発行の場合は、再交付手数料が必要になります。
- 一時停止後に紛失したマイナンバーカードを発見した場合には、市区町村窓口にて一時停止解除申請をしてください。(発見したマイナンバーカードが必要になります)
 - 紛失した場合の手続きの詳細は、お住まいの自治体ホームページをご覧ください。

●「マイナンバーカード」を無くしても、他人は悪用できません。

仮に紛失しても、写真付きのため、第三者が容易になりますことはできません。

●ICチップには、プライバシー性の高い情報は入っていません。

マイナンバーカードに搭載されている IC チップには、税や年金などのプライバシー性の高い情報は記録されていません。また、IC チップの読み取りに必要なパスワードは、一定回数間違えるとロックがかかり、本人が手続きしないとロックの解除ができないようになっています。

●不正に情報を読み出そうとすると IC チップが壊れます。

不正に情報を読み出そうとすると、IC チップが自動で壊れる仕組みになっており、高いセキュリティを担保しています。健康保険証として利用する場合も、ご自身の健診結果や薬剤情報が IC チップに入ることはありません。

●国があらゆる情報を一元管理する仕組みではありません。

マイナンバー制度では、情報を「一元管理」するようなことは一切ありません。情報の管理に当たっては、今まで各機関で管理していた個人情報を引き続きその機関が管理し、必要な情報を必要なだけやりとりする「分散管理」いう仕組みを採用しています。特定の共有データベースを作ることありませんので、そういったところからまとめて情報が漏れることもありません。

マイナンバーカード総合サイト
「紛失・一時停止/セキュリティ」の
ページはこちらから →



(事業所担当者様へ)

- 健康保険証の廃止に伴い、各種届書等の様式が変更になりました。
- 新様式につきましては、ホームページに掲載しておりますので、ダウンロードしてご使用願います。
- ホームページの内容も保険証廃止に併せて変更しておりますのでご確認ください。

※今回の保険証廃止の制度改正により、今後も事務の取り扱い等において追加・変更となる場合がございます。その場合、事業所への通知やホームページでご案内しますので宜しくお願いいたします。

(お問い合わせ先)
〒910-8510 福井県福井市豊島 1-3-1 三谷ビル 5 階
三谷健康保険組合
TEL 0776-20-3155 FAX 0776-20-3169
ホームページ <https://www.mitani-kenpo.jp> E メール mi-kenpo@kore.mitene.or.jp